
君の正しさ、僕の過ち 君の無意味さ、僕の真実

chisa

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

君の正しさ、僕の過ち 君の無意味さ、僕の真実

【Nコード】

N4873Z

【作者名】

chisa

【あらすじ】

2011 12/16 chisa

たとえ君が正しいのだとしても

僕がそこで生きていけないのなら

その正しさが僕にとっての重要な意味にはならないだろう

例えばこの目に映る空が

僕には青に見えていても 君には黄色に見えているのなら
何の憂いもなく 僕はこの空を見上げ歩いていけるだろう

たとえ君が正しいのだとしても

その正しさが僕を傷つけようとするのなら

僕は君を憎むしかないのかもしれない

例えばこの目に映る形が

僕には丸に見えていても 君には四角に見えているのなら
何の恐怖もなく 僕は君と手を繋いで歩いていけるだろう

僕はずっと今日のままで

君は絶えず未来に踏み出しているのだとしても

僕はずっと昨日の君を抱えていられる

時計の針が何度その中で回転を繰り返したのかを数える者がいたと
しても

その回数を一体誰が認めるといふのだ

いつかその回数に意味ができる時が来たら

この僕の思いにも何らかの意味ができるのかかもしれない

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4873z/>

君の正しさ、僕の過ち 君の無意味さ、僕の真実

2011年12月16日18時02分発行